

透光性遮音板性能評価項目と試験方法

| 性能種別 | 性能評価項目 | | | 性能評価指標 | 試験方法 | | 備考 |
|------|--------|-----|--|--|--|---|------------------|
| | 項目 | 分類 | 内容 | | 規格 | 試験方法 | |
| 基本性能 | 音響性能 | A-1 | 遮音板が直接音を遮蔽する減音比 | 400Hzおよび1,000Hzにおける音響透過損失 | JIS_A_1416 | ・「実験室における建築部材の空気音遮断性能の測定方法」による | (枠が付いた)実製品を対象に実施 |
| 安全性能 | 強度 | B-1 | 遮音板の横断方向に作用する風荷重に対する強度 | 風荷重 (橋梁部: 2.0kN/m ² 以上 土工部: 1.5kN/m ² 以上) に対し、十分な強度を有すること | NEXCO 試験法901 | ・「遮音壁の強度試験方法」 | 同上 |
| | 耐衝撃性能 | B-2 | 車両の積荷が遮音板へ衝突し、破損した場合の透光部材飛散状況 | 破片飛散防止率 最大破片重量 | NEXCO 試験法902 | ・「遮音壁の耐衝撃性試験方法」による | 同上 |
| | 耐燃焼性能 | B-3 | 遮音板の車両火災等への安全性 | 燃え抜けがない燃焼時間 (上限値60分。60分以内に燃え抜けた場合は、そこまでの時間) ※燃え抜け ・非加熱側へ10秒を超えて継続する火炎の噴出がある ・非加熱面で10秒を超えて継続する発炎がある ・火炎が通る亀裂等の損傷が生じる | JIS_R_3204 | ・「網入板ガラス及び線入板ガラス」加熱試験による | 同上 |
| | 耐飛び石性能 | B-4 | 飛び石等の飛来物衝突に対する他の要求性能の保持性 | 損傷形態 (目視評価) | NEXCO 試験法908 | ・「遮音壁の耐飛び石性試験方法」による | 同上 |
| 耐久性能 | | C-1 | 実験室光源暴露後の曇り具合 | 促進暴露5,000時間後の曇り具合 (ヘーズ) | ・促進暴露: JIS_K_7350 ・曇り具合: JIS_K_7136 | ・「プラスチック実験室光源による暴露試験方法-第2部:キセノンアークランプ」による促進暴露試験 ・暴露後、「プラスチック透明材料のヘーズの求め方」による | 透光部材を対象に実施 |
| | | C-2 | 実験室光源暴露後の黄色度 | 促進暴露5,000時間後の黄色度(YI) | ・促進暴露: JIS_K_7350 ・黄色度: JIS_K_7373 | ・「プラスチック実験室光源による暴露試験方法-第2部:キセノンアークランプ」による促進暴露試験 ・暴露後、「プラスチック黄色度及び黄変度の求め方」による | 同上 |
| 視認性能 | | D-1 | ・周辺住居の日照確保性 ・眺望の確保性 ・交通安全上の視認性の確保性 | 全光線透過率、平行光線透過率 (初期値、促進暴露5,000時間後) | ・促進暴露 JIS_K_7350 ・全光線透過率 JIS_K_7361-1 | ・「プラスチック実験室光源による暴露試験方法-第2部:キセノンアークランプ」による促進暴露試験 ・「プラスチック全光線透過率の試験方法-第1部:シングルビーム法」による | 同上 |

※その他の性能は、個別の現場での必要に応じて、求める性能の内容・程度を判断する。